

2024

がんプロ学生アンケート 集計結果

回答集計期間

2024年11月27日（水）～2025年1月13日（月）



次世代の九州がんプロ養成プラン

TRAINING PROGRAM FOR NEXT-GENERATION HEALTH PROFESSIONALS
WITH CANCER CARE IN KYUSHU

次世代の九州がんプロ養成プラン 令和6年度 がんプロ学生アンケート

I. 趣旨・目的

「次世代の九州がんプロ養成プラン」の課題、改善点等を把握するため、がんプロコースを履修している学生（インテンシブコースを含む）に対してアンケートを実施する。

II. 実施方法・スケジュール

ウェブアンケートの形式にて実施。

時期	内容
11月27日	事業運営推進協議会にて、アンケート内容について審議。 各大学を通じ、がんプロコースの学生（インテンシブ含む）に周知。 アンケート回答を促す（締切：1月13日）。
1月	九州がんプロ事務局にて、回答結果を集約。事業運営推進協議会にて報告。 また、令和6年度の内部評価へ反映。
2月以降	九州がんプロホームページにおいて、実施結果を公表。

III. アンケート設問

末尾に付録として掲載。今年度は、「Microsoft Forms」を利用して作成した。

IV. 集計結果 総回答者数 36名

1. あなたの所属について

1. あなたの所属大学を選んでください。

回答	カウント
九州大学	6
福岡大学	1
久留米大学	1
産業医科大学	1
佐賀大学	0
長崎大学	4
熊本大学	5
大分大学	14
宮崎大学	1
鹿児島大学	3
琉球大学	0

2. あなたの所属しているコースの種別を選んでください。

回答	カウント
大学院コース	19
インテンシブコース	17

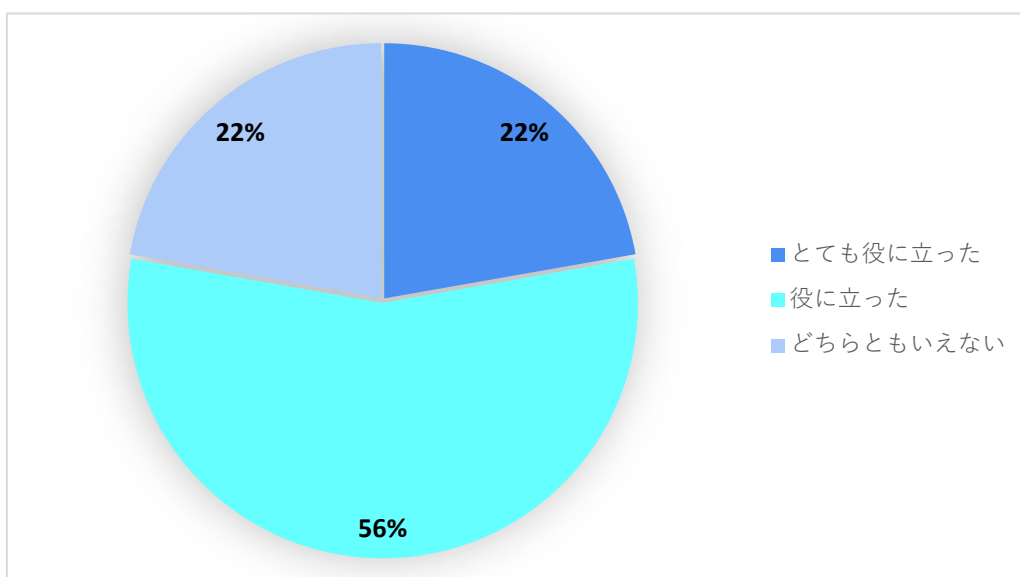
3. あなたの所属する課程を選んでください。

回答	カウント
修士課程	4
博士課程	16
その他	16

2. 授業について

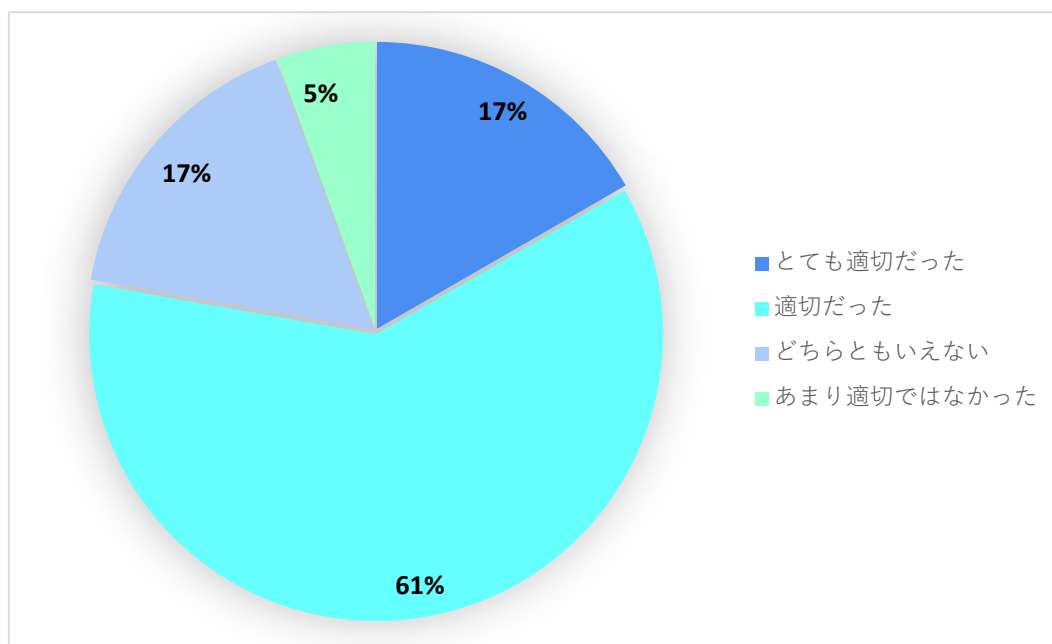
1. 提供された講義・演習等は、あなたの臨床や研究において役立つものでしたか？

回答	カウント
とても役に立った	8
役に立った	20
どちらともいえない	8
あまり役に立たなかった	0
ほとんど役に立たなかった	0



2. 提供された講義・演習等の水準（レベル）は、あなたにとって適切でしたか？

回答	カウント
とても適切だった	6
適切だった	22
どちらともいえない	6
あまり適切ではなかった	2
ほとんど適切ではなかった	0



2-2. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

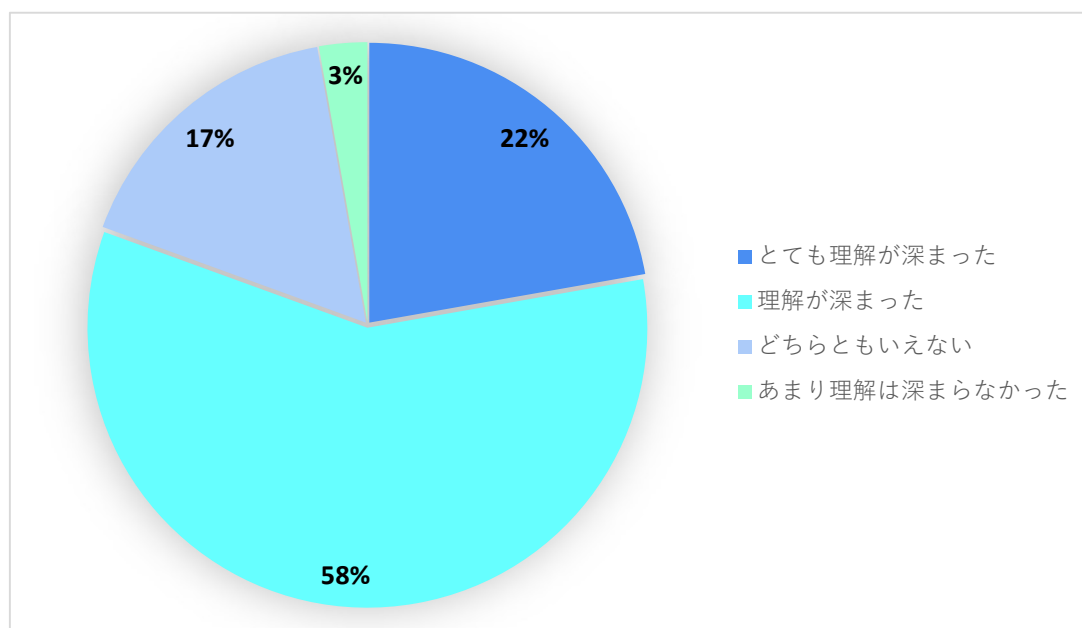
- 自分の専門ではない分野の講義を高い水準で学ぶことができ、得られるものが大きかったから。
- 事例検討会では、他施設からの参加者とともにアセスメントや看護ケアについてのディスカッション等が行え、臨床での自分の実践やスタッフへの指導に活かせる内容だった。
- 将来がん専門薬剤師の資格を取得したいと考えており、がんに関する分子生物学の分野も出題範囲となっているが、分子生物学は勉強する機会が少ない中、本講座の講義により詳しく学ぶことができ、これまで以上にがん化学療法に対する深い理解を得ることができた。
- 放射線治療業務に従事しているが、抗がん剤治療や終末期のケアなど、幅広い知識を習得することができ大変有用だった。
- がん関係の大学院セミナーを受講しているが、英語での講義で聴講はできてもあまり理解ができていない。大学院生は英語での授業でも問題ないかもしれないが、看護師の立場では難しい。スマホの翻訳機能を使ったりしているが、流れるスライドだけでの理解は難しかった。できれば資料をいただくと事前に調べることが可能なので、より理解が深まると思う。
- 複数の講義や講演が一度に開催される場合、それぞれの水準が大きく異なるように感じる事があった。

3. 今後の講義・演習等で改善して欲しいと思うものがあれば選んでください。また、具体的なご意見があれば、横の欄に記入してください。

項目	カウント	具体的なお意見
配付資料	13	配布資料があれば講義の前に事前に調べもの等できるので個人的にはその方がわかりやすかった。
パワーポイントスライド・板書	10	配布資料やスライドを適宜ダウンロードできるようにしていただきたい。
関連する情報や話題の提供	11	関連情報をいろいろ提供してもらいたい。
講義室等の環境（開催場所）	2	オンデマンド配信の充実。
開講する曜日・時限	8	状況により参加できない事があるため、後からでも講義内容等はWEB視聴できるようにしてくれると嬉しい。
その他	9	複数大学の講義があり、どういう違いがあるのかわからなくて戸惑った。

4. がんプロの講義・演習を受けて、がん医療への理解が深まりましたか。

回答	カウント
とても理解が深まった	8
理解が深まった	21
どちらともいえない	6
あまり理解は深まらなかった	1
ほとんど理解は深まらなかった	0



4-2. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

○最前線で基礎的および臨床的がん治療に取り組まれている研究者の研究発表を聞いて、がんの疫学、診断、病期分類、標準的治療および最新の知見について体系的に学ぶことができました。

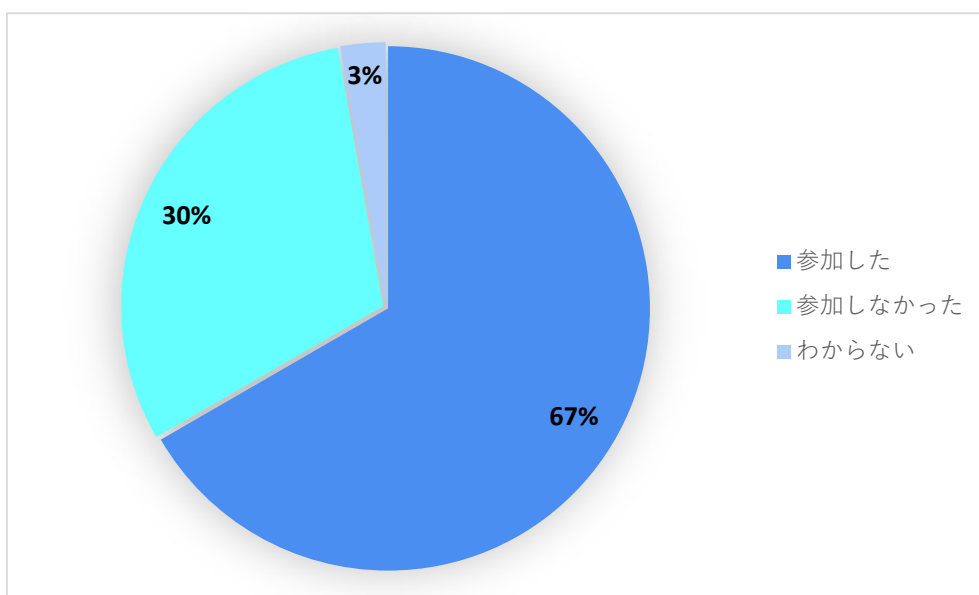
○臨床の場で困った事例などに対し、指導教官から理論や文献を元にした知識・背景を用いて理解ができるよう支援していただいた。

○様々な方面からのがん医療についてご講演いただき、自分が知らないことの方が殆どだったので自分の更なる学びとなった。

3. 講義・演習以外に関する評価

1. 講義・演習以外に、講演会・講習会・研修（他機関への出張・見学含む）・セミナー・カンファレンスへ参加する機会がありましたか？

回答	カウント
参加した	24
参加しなかった	11
わからない	1

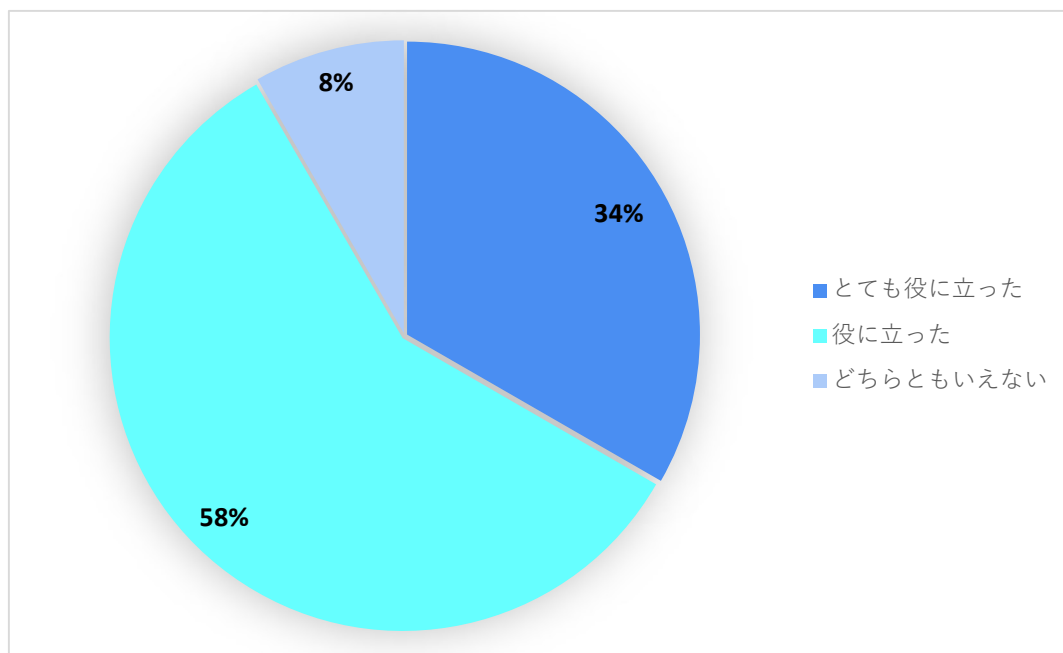


1-2. 「参加した」と回答した方にお聞きします。どのような活動に参加しましたか？（複数選択可）

回答	カウント
カンファレンス	3
セミナー・講演会	16
研修（他機関への出張・見学を含む）	5
学会発表	7
その他	1

1-3. 参加した活動は、あなたの学習に役立ちましたか？

回答	カウント
とても役に立った	8
役に立った	14
どちらともいえない	2
ほとんど役に立たなかった	0



1-4. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

- 国際学会において英語でプレゼンテーションし、経験を積むことができた。
- 講義内容は私にとって難しいが、学んでいけないといけない内容だと思って受講している。一つでも多くの知識を得ようと思い受講しているので役に立っていると思う。
- がん分野のより専門的な立場で活躍されてきた先生方の講演を聴くことができ、今後の自分の活動に対する意欲が高まったと感じた。
- 他施設の現状、課題を知る事ができて、自施設の改善点に気づく事ができた。
- 自分の研究内容の発表の際に、外部から色々な意見を聞く事ができた。

1-5. 上記（1）で「参加しなかった」または「わからない」と回答された方にお聞きします。

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

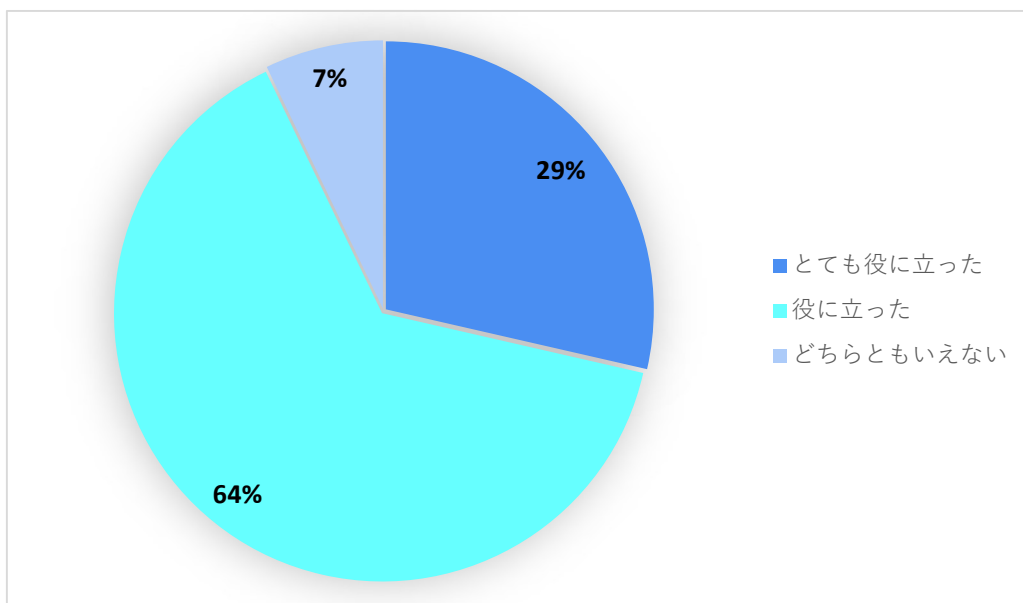
- 日程、時間が合わず参加できていない。
- 今後予定している。

2. がんプロの活動を通じて、学生や教員、他職種の医療人との交流を持つ機会がありましたか？

回答	カウント
交流を持った	14
交流はなかった	20
わからない	2

2-2. 「交流を持った」と回答した方にお聞きます。その交流は、あなたの学習に役立ちましたか？

回答	カウント
とても役に立った	4
役に立った	9
どちらともいえない	1
あまり役に立たなかった	0
ほとんど役に立たなかった	0



2-3. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

- 自分の診療科の中では知りえなかった意見を知ることができた。
- いろいろな研究を行っている方に実験内容、今後の展望などから考え方が広がり、自身の診療や研究などに応用することが期待できる。
- 出身大学でお世話になった先生と10年ぶりに再会して励みになった。

2-4. 上記(2)で「交流はなかった」または「わからない」と回答された方にお聞きます。

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

- 交流を持つような活動に参加しなかった。
- 日程、時間が合わず e ラーニング講義くらいしか参加していないから。

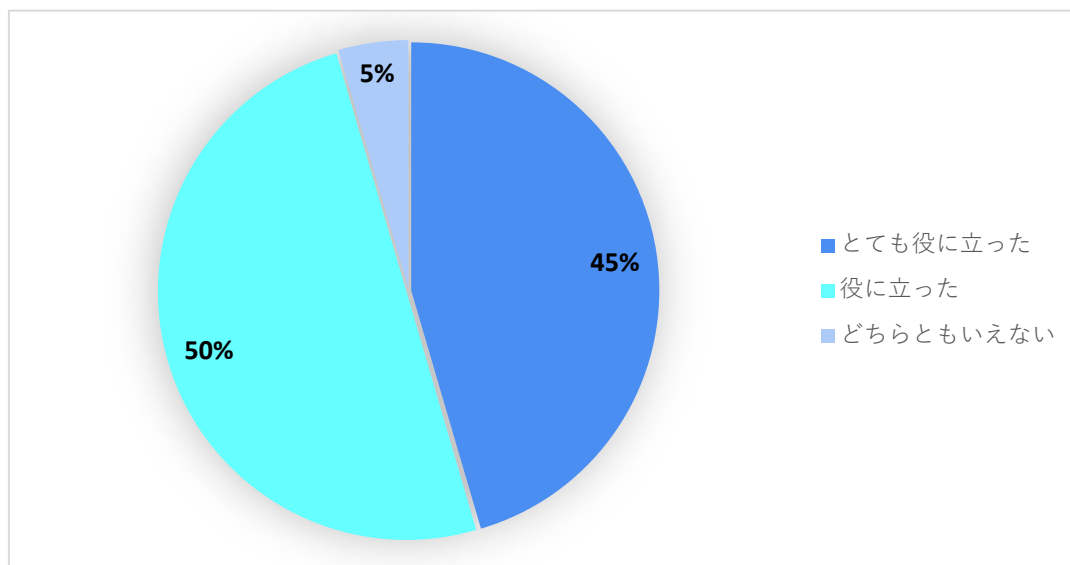
4. eラーニングについて

1. eラーニング講義を視聴したことがありますか？

回答	カウント
はい	22
いいえ	14

1-2. eラーニング講義は、あなたの学習に役立ちましたか？（上記1で「はい」と回答した方のみ）

回答	カウント
とても役に立った	10
役に立った	11
どちらともいえない	1
あまり役に立たなかった	0
ほとんど役に立たなかった	0



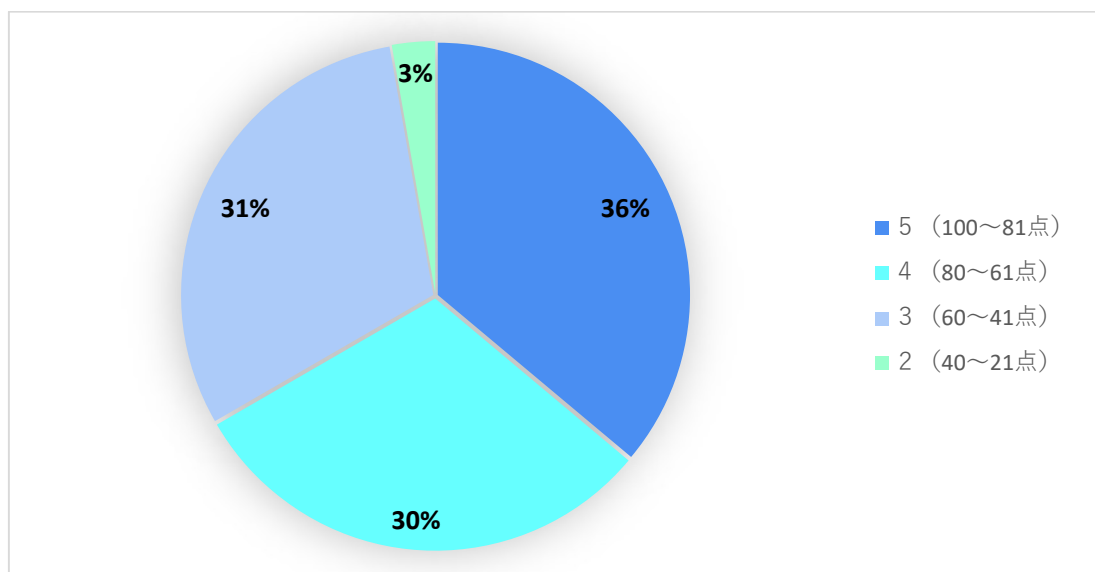
1-3. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

- 各分野専門の先生が講義して頂いていたので、自分の専門外の知識が増えた。
- 研究の合間に自分のタイミングで受講し、知識を身に付けることができたため。
- 知らない内容も多く、解説も適切であったから。
- 役に立ったものもあれば、現状この講演の何が自分の役に立つのか不明というのもあったから。
- 以前視聴していたが操作方法等がわかりにくい。何度も聞くことができるので理解は深まりやすいと思う。

5. 全体の満足度

1. がんプロに参加して、現時点でのあなたの全体的な満足度（点数）をお聞かせください。

回答	カウント
5 (100～81点)	13
4 (80～61点)	11
3 (60～41点)	11
2 (40～21点)	1
1 (20～0点)	0



2. がんプロに参加して、良かった点・継続して欲しい点を記入してください。

○通常の大学での研究や診療では得ることのできない新しい経験を得ることができた。

○事例検討など、他施設の方と話し合いができるのはありがたい。他施設の方の意見や考え方を聞く事ができるので視野が広まると思う。

○研究成果発表会は自分の専門分野以外の知識を身に付けることができるため、今後も継続してほしい。

○様々な分野の講演が一度に開催され、自分の学習分野や馴染みのある内容に関して、更に踏み込んだ話が聞けるのはとても興味深かった。

3. がんプロに参加して、改善して欲しい点・提案があれば記入してください。

○社会人大学院生もいるので、講義をWEBで受ける事ができたり、講義動画をアーカイブに残して頂けると勤務の合間などに受講できるので良いと思う。

○講義において資料等あれば、より理解しやすい講義になったのではないかと思う。

○eラーニングの講義の小タイトルが事前に見れると、複数大学の講義から選びやすいのかもしれない。

○年間を通した講義・講演・eラーニングなどの予定が分かると、勤務などの都合がつけやすいと感じた。


V. 次回アンケート実施に向けて

- ・今回の回答結果をもとに講義・事業の改善を行うとともに、必要に応じて学生との面談等も行うことで、学生の意見を的確に把握し、今後の事業のPDCAサイクルに反映させていく。

付録：アンケート設問内容

回答者が実際に閲覧した画面を以下に掲載。設問、選択肢の一覧は末尾に併せて掲載。

令和6年度「次世代の九州がんプロ養成プラン」在学生アンケート調査

1. 1-1.あなたの所属大学を選んでください。* 

- 九州大学
- 福岡大学
- 久留米大学
- 佐賀大学
- 長崎大学
- 熊本大学
- 大分大学
- 宮崎大学
- 鹿児島大学
- 琉球大学
- 産業医科大学

2. 1-2.あなたの所属しているコースの種別を選んでください。

* 

- 大学院コース
- インテンシブコース

3. 1-3.あなたの所属する課程を選んでください。*

- 修士課程
- 博士課程
- その他

4. 2-1.提供された講義・演習等は、あなたの臨床や研究において役立つものでしたか？

*

- とても役に立った
- 役に立った
- どちらともいえない
- あまり役に立たなかった
- ほとんど役に立たなかった

5. 2-2.提供された講義・演習等の水準（レベル）は、あなたにとって適切でしたか？ *

- とても適切だった
- 適切だった
- どちらともいえない
- あまり適切ではなかった
- ほとんど適切ではなかった

6. 2-3.上記(2-2)の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

*

回答を入力してください

7. 2-4. 今後の講義・演習等で改善して欲しいと思うものがあれば選んでください。(複数可) *

- 配付資料
- パワーポイントスライド・板書
- 関連する情報や話題の提供
- 講義室等の環境(開催場所)
- 開講する曜日・時間
- その他(*内容は、下記2-5に記述願います。)

8. 2-5. 上記(2-4)の選択肢を選んだ理由について、具体的なご意見があれば、お聞かせください。また、(その他)を選択された場合、具体的な内容をこちらにご記載ください。

回答を入力してください

9. 2-6. がんプロの講義・演習を受けて、がん医療への理解が深まりましたか。

*

- とても理解が深まった
- 理解が深まった
- どちらともいえない
- あまり理解は深まらなかった
- ほとんど理解は深まらなかった

10. 2-7. 上記(2-6)の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

*

回答を入力してください

11. 3-1. 講義・演習以外に、講演会・講習会・研修(他機関への出張・見学会含む)・セミナー・カンファレンスへ参加する機会がありましたか？

*

- 参加した
- 参加しなかった
- わからない

12. 3-2.「参加した」と回答した方にお聞きます。どのような活動に参加しましたか？（複数可）

- カンファレンス
- セミナー・講演会
- 研修（他機関への出張・見学を含む）
- 学会発表
- その他

13. 3-3.参加した活動は、あなたの学習に役立ちましたか？

- とても役に立った
- 役に立った
- どちらともいえない
- あまり役に立たなかった
- ほとんど役に立たなかった

14. 3-4.上記(3-3)の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください

回答を入力してください

15. 3-5.上記(3-1)で「参加しなかった」または「わからない」と回答された方にお聞きます。上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせ下さい。

回答を入力してください

16. 3-6.がんブロの活動を通じて、学生や教員、他職種の医療人との交流を持つ機会がありましたか？ *

- 交流をもった
- 交流はなかった
- わからない

17. 3-7.「交流を持った」と回答した方にお聞きます。その交流は、あなたの学習に役立ちましたか？

- とても役に立った
- 役に立った
- どちらともいえない
- あまり役に立たなかった
- ほとんど役に立たなかった

18. 3-8.上記(3-7)の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

*

回答を入力してください

19. 3-9.上記(3-6)で「交流はなかった」または「わからない」と回答された方にお聞きます。上記の選択肢を選んだ理由について具体的にお聞かせ下さい。

回答を入力してください

20. 4-1.eラーニング講義を視聴したことがありますか？

*

- はい
- いいえ

21. 4-2.eラーニング講義は、あなたの学習に役立ちましたか？ *

- とても役に立った
- 役に立った
- どちらともいえない
- あまり役に立たなかった
- ほとんど役に立たなかった

22. 4-3.上記(4-2)の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。 *

回答を入力してください

23. 5-1.がんプロに参加して、現時点でのあなたの全体的な満足度（点数）をお聞かせください。

*

5（100～81点）

4（80～61点）

3（60～41点）

2（40～21点）

1（20点～0点）

24. 5-2.がんプロに参加して、良かった点・継続して欲しい点を記入してください。*

回答を入力してください

25. 5-3.がんプロに参加して、改善して欲しい点・提案があれば記入してください。

回答を入力してください

送信

文部科学省『次世代のがんプロフェッショナル養成プラン』採択事業



次世代の九州がんプロ養成プラン

TRAINING PROGRAM FOR NEXT-GENERATION HEALTH PROFESSIONALS
WITH CANCER CARE IN KYUSHU

令和6年度 がんプロ学生アンケート集計結果

発行 令和7（2025）年2月
編集・発行 九州大学大学院医学研究院 連携腫瘍学分野（九州がんプロ事務局）
ijsganpro@jimu.kyushu-u.ac.jp
<http://www.k-ganpro.com/>